

今年のトップ10を決めるのはあなた

# 昭和村 十大ニュース 大募集

SHOWA TOP NEWS 10 -2021-



昭和村では、令和3年に村内で起きたニュースを記録に残すため、村民の皆さま方に「昭和村十大ニュース」を選んでいただきます。

令和3年の昭和村の歴史に何を刻むかは、あなたの投票次第です！

☎ 総務課 企画創生係 ☎ 42-7717

● **応募方法** 「十大ニュース候補」の中から10項目を選び（項目番号を用紙に記入）、別紙の応募用紙等に必要事項を明記してご応募下さい。

● **応募〆切** 令和4年1月7日（金）

● **応募先**（ウェブフォームから応募） <https://s.showavill.jp/ZJ5Z>

パソコンからは、上記のURLを入力してください。

スマートフォンタブレットからは、右のQRコードを読み込んでください。



（郵送・持参による応募） 968-0103 昭和村大字下中津川字中島 652

昭和村役場総務課企画創生係内「昭和村十大ニュース」係

（FAXによる応募） 0241-57-3044

● **選定方法** 投票の多い順（最も選択された項目順）に十大ニュースとします。

● **賞品** 昭和村スタンプ会商品券（総額5万円分）

※ 10項目全体的の中した方に商品券を一人5千円分贈呈します。

※ 9項目以下の的中した方には、各的中項目の人数を考慮（抽選あり）し、予算の範囲内で商品券を贈呈します。

## = 令和3年 昭和村十大ニュース候補 =

### 1. 昭和村生活バス（昭和村－南会津町間）を冬期実証運行

令和2年12月1日から令和3年3月31日までの間、昭和村と南会津町を結ぶ生活バスの実証運行が行われた。期間中の乗車人数はのべ99人、悪天候による運休は3日という実績だった。

### 2. ALTのアンニク先生が着任

令和2年12月に外国語指導助手のアンニク先生が着任した。小中学校での英語の授業のほか、生涯学習講座での英会話教室を行っている。

### 3. 昭和村フォトアワード2020応募総数358点

昭和村観光ビジョンのテーマでもある「これからも、昭和（村・時代）」をテーマに行われた写真コンテストに、2部門で358点の応募があった。各部門5点ずつが選ばれ、喰丸小で展示が行われた。

### 4. 空き家バンクの登録情報をインターネットで公開開始

空き家バンク（登録された空き家を移住希望者等に紹介し、空き家の有効活用を図る仕組み）に登録された物件は、これまで来村頂かないと見れない状況でしたが、所有者の承諾が得られた物件は、インターネットで公開を開始した。

## 5. 本名茂さん、瑞宝単光章を受章

1月14日、村長室において、守岡文浩会津地方振興局長から、本名茂さん（下中津川）に、叙勲・瑞宝単光章が伝達された。これは、本名さんの長きにわたる消防団員としての功績が認められたもの。

## 6. オンラインで宮古島の小学校と交流

2月12日、昭和小学校において、オンライン会議システムを利用して、沖縄県宮古島の福嶺小学校との交流会が行われた。

## 7. 昭和小・長谷川美桜さん書きぞめ賞を受賞

（一財）福島県教育会館が主催する「第65回福島県書きぞめ展」において昭和小4年（当時）の長谷川美桜（下中津川）が上から3番目の賞となる「書きぞめ賞」を受賞した。

## 8. 青木梅之助さん賀寿

青木梅之助さん（野尻）が3月8日、満百歳の誕生日を迎え、自宅にて賀寿の贈呈式が行われた。なお、10月には梅之助さんの生涯をまとめた『奥会津昭和村 百年の昔語り 青木梅之助さんの聞き書きより（著：須田雅子）』が歴史春秋社より刊行された。

## 9. 昭和村のホームページがリニューアル

3月12日に、昭和村のホームページが全面リニューアルした。新たなコンテンツとして人の紹介を通して村の魅力を伝える「お隣さん話」の掲載が始まった。記事を執筆する宣伝部員として、現在1名の方が活動している。

## 10. 「地域発！ いいもの」に、からむし織が選定

厚生労働省が主催する令和2年度「地域発！ いいもの」にからむし織の技術伝承や後継者育成に関する取り組みが評価され選定された。福島県内での選定は初めて。

## 11. 舟木哲也さん、東京オリンピックの聖火ランナーに

3月25日に、浜通りをスタートした東京オリンピックの聖火リレー。本村からは舟木哲也さん（下中津川）が三島町の区間を600m 駆け抜けた。

## 12. 大芦地区にシェアハウスが完成

3月30日、大芦地区に建設が行われていたシェアハウス「ゆうゆう大芦」が完成し、村民向けに内覧会が行われた。運営は、大芦企画（株）。

## 13. JA 大芦支所跡に、『お茶っこ「ゆうゆう」』が誕生

昭和村と神奈川県で2地域居住をする沼上豊さんが代表を務める大芦企画（株）の主催により、『お茶っこ「ゆうゆう」』がスタートした。小学生らを対象に地理的な条件により休日の友達同士の交流が少ない現状から、交友の場を設けることがねらい。

## 14. 副村長に阿部氏が就任

4月1日付で、副村長に阿部浩陽（あべひろあき）が就任した。出身は福島市。前任地は、保健福祉部地域医療課。

## 15. 消防団長に、馬場修二氏

4月1日付で、昭和村消防団長に馬場修二さんが就任した。就任にあたり、馬場団長からは「村民の命と財産を守るために尽力したい」と意気込みが語られた。

## 16. 消防団検閲式、昨年に引き続き春・秋とも中止に

例年5月3日と10月中旬に開催される昭和村消防団の検閲式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止となった。検閲式は中止となったものの、資機材の点検や各班による消火栓などの設備の点検が行われ、有事への備えは徹底された。

## 17.「かすみの教習所」が開校

4月22日、「昭とかすみ草振興協議会」による「かすみの教習所」がスタートした。初めての受講生となる大山さん家族（小中津川）が開校式に参加して、早速、座学による講習に臨んだ。

## 18.渡し舟『からむしを績む』が完成

4月25日から5月12日にかけて、「喰丸小」において、渡し舟による『からむしを績む』の出版記念イベントが開催された。本製作にあたっては、からむしや昭和村の営み、布に宿された気配を伝えられるよう心掛けたとのこと。

## 19.交通死亡事故ゼロ2500日達成

5月6日、「交通死亡事故ゼロ2500日」が達成され、翌日、会津地方交通対策協議会長より、表彰状が贈られた。

## 20.新型コロナウイルスワクチン接種開始

5月6日から、本村でも新型コロナウイルスのワクチン接種が開始された。週に4日間の接種を行ったほか、140名規模の集団接種も行われた。

## 21.NPO法人ゆうゆう昭和による移動支援サービス開始

NPO法人ゆうゆう昭和（代表：沼上豊）による、移動支援サービスが開始された。村内の循環運行の他、村外へのレクリエーション的なおでかけが行われている。

## 22.昭和村議会構成新たに

6月18日開会の第2回定例会で、議会の構成が変更となった。新しく議長には、馬場政之議員（佐倉）、副議長に馬場栄三議員（野尻）が選出された。

## 23.博士トンネル4,503mが貫通

7月2日午前10時31分頃、会津美里町と昭和村を結ぶ博士トンネルが貫通した。平成30年11月21日にトンネル部の工事が着工し、昭和村側は、湧水などの影響により当初の予定より遅れて955日での貫通となった。完成すれば、福島県管理トンネルとしては最長となる。

## 24.成人式延期に

例年、8月15日に開催されていた真夏の成人式が新型コロナウイルスの影響により、延期となった。延期後は、令和4年1月9日に開催が予定されている。

## 25.雪室の改修工事が完了

8月6日、昭とかすみ草振興協議会の主催で、「昭和村農林水産物集出荷貯蔵施設（通称・雪室）」の完成披露会が行われた。この改修により、これまでのおよそ2倍の3,280箱が収容可能となった。

## 26.個人県民税完納2年連続。県知事感謝状授与

9月1日村長室において、個人県民税の完納を讃える知事感謝状が授与された。本村は、2年連続での表彰となった。

## 27.敬老の日プレゼントを配布

今年も新型コロナウイルス感染症の影響により、敬老会が中止になったことに伴い、対象となる方に、小中学生からのメッセージが添えられた記念品が配布されました。

## 28.矢ノ原湿原のスイレン駆除体験行われる

9月24日、矢ノ原湿原で行われた自然観察会にあわせて、園芸スイレンの駆除体験が行われた。侵略的外来種であるスイレンの駆除は、2017年から行われており、今回の実施で、ほとんどの駆除作業を終えた。

## 29. 有害鳥獣対策スマート化実証事業を実施

福島県サポート事業の採択を受け、有害鳥獣対策の省力化のための実証事業が行われた。下中津川地区と両原地区に設置された電気柵の電圧遠隔監視や箱罾やくくり罾の作動状況の遠隔監視を行った。

## 30. 内堀福島県知事、新規就農者と対談

10月5日、内堀福島県知事が来村し、この夏改修を終えた雪室を視察したほか、来年度、新規就農を予定する大山さんご家族（小中津川）と指導農家の工さん（小中津川）と対談した。

## 31. ポケモン「ラッキー」の遊具整備へ

10月14日、株式会社ポケモンから、ふくしま応援ポケモン「ラッキー」がモチーフの複合遊具1基及び周辺設備一式の寄贈を受けた。令和4年度に、道の駅の歳時記広場に設置が予定されている。

## 32. HIRATA の帽子展

10月16日から17日にかけて、からむし織の里オープン20周年を記念して、皇室御用達の帽子店である(有)オートモード平田による帽子展示が織姫交流館において開催された。展示のほか、ワークショップも行われた。

## 33. 齋藤賢一さん、旭日単光章を受章

10月6日、村長室において、高野武彦会津地方振興局長から、齋藤賢一さん（小野川）に、叙勲・旭日単光章が伝達された。これは、齋藤さんの長きにわたる議会議員としての活動や、農業委員としての功績が認められたもの。

## 34. 中学生が村へ寄附

10月6日、中学生が村長室を訪問し、生徒たちが集めた募金5,218円を「新型コロナの蔓延で大変な状況にある人達のために役立ててほしい」と寄附した。

## 35. 大芦の手づくり文化祭

11月16日、大芦区長事務所において「大芦の手作り文化祭」が初めて開催された。手工芸品の展示販売のほか、スカットボールなどのレクリエーションで訪れた方は、久しぶりの集いの機会を楽しんだ。

## 36. 本名萩君、ふくしま駅伝力走

11月21日に第33回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が開催され、本名萩君（下中津川出身）が2区8.2kmを走った。各チームともエースを揃えた区間で7人を抜き、16位という好成績でタスキを繋いだ。

## 37. かすみ草の販売額が5億円を突破、記念式典行われる

11月27日、昭和村公民館において、JA会津よつばかすみ草部会の主催による、「昭和かすみ草販売額5億円達成記念式典」が行われた。なお、12月上旬時点の販売額は、5億7千万円で過去最高となっている。

## 38. 博士トンネル貫通石披露式典行われる

11月26日、工事中の博士トンネル内において、貫通石の披露式典が行われた。縦横約50cmほどの貫通石に銘板がつけられた。今後は、会津美里町と本村でそれぞれ1台ずつが展示される予定。

## 39. 国勢調査本村は、1,246人

11月30日に、令和2年度に実施された国勢調査の確定値が公表された。本村は、人口1246人、うち男性623人・女性623人、世帯数626世帯で、奥会津の5町村では、最も少ない減少率であった。

## 40. 新型コロナウイルスの影響拡大

新型コロナウイルスは、本村でも令和3年2月に5名の感染が確認された。全国的な拡大も影響し、本村でも、各種施設の休止や時短営業となった。また、全村民に対してマスクの追加配布を行った。

### 【注意事項】

- ・1番～40番の中から10項目を選び、項目番号を応募用紙にご記入ください。
- ・10項目未満、超過の記入や所定の方法以外の応募は無効となります。